

平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況（連結）

平成16年8月3日

会社名 **株式会社ジャストシステム** (コード番号：4686 登録銘柄)
 (URL <http://www.justsystem.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職 代表取締役
 氏名 浮川 和宣
 責任者役職 取締役経営企画室長
 氏名 鍋田 毅 TEL : (03) 5412 3900

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容)
 法人税等の計上基準について、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
 影響額が僅少なものにつき、一部簡便な手続きを用いております。
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年6月30日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況 (百万円未満切り捨て)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第1四半期	1,789	870	892	534
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	12,616	787	659	421

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	17 28	-
16年3月期第1四半期	-	-
(参考)16年3月期	13 60	13 58

(注)当連結会計年度より四半期財務・業績の概況の開示を行っておりますので、前連結会計年度同四半期実績及び増減率は記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の我が国の経済環境は、国内景気の先行きに明るさが見えたものの、個人向けのパソコンの国内出荷については、デジタル家電機器等の需要に押され、勢いがありませんでした。法人向けのIT投資は景気の回復に伴い先行きに明るさが見えているものの、商談期間は長期化する傾向にあります。

そのような中で、当社グループの当第1四半期の売上高は、店頭でのパッケージ販売は計画を下回りましたが、中央官庁向けの売上が大型案件の前倒しにより好調に推移したことから計画を上回り、17億89百万円となりました。

経常損益は、売上高が計画を上回ったことに加え、経費も抑制傾向となったことから、計画より改善し、8億92百万円の損失、四半期純損益は5億34百万円の損失となりました。

(第1四半期における損益の特徴)

当社グループの業績は季節的変動があり、売上高は下半期に偏っているのに対し、費用面では金額の大部分を占める人件費・減価償却費・業務委託費等といった費用は売上高の多寡にかかわらず、毎月発生する費用であるため、第1四半期の売上高に対する費用負担が大きくなっております。そのた

め、第1四半期の業績は赤字になる傾向があります。

なお、通期業績予想に占める第1四半期の売上高は13%程度、売上原価及び販売管理費は21%であります。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	25,996	16,559	63.7	534 85
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考)16年3月期	29,505	17,077	57.9	551 59

(注)当連結会計年度より四半期財務・業績の概況の開示を行っておりますので、前連結会計年度同四半期実績及び増減率は記載しておりません。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べ35億9百万円減少いたしました。これは現金及び預金が9億98百万円、受取手形及び売掛金が24億6百万円減少したことによるものです。当第1四半期末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて29億90百万円減少いたしました。これは長期借入金が繰上返済などにより20億79百万円、未払金が4億4百万円減少したことによるものです。

当第1四半期末の株主資本比率は、前連結会計年度末の57.9%から63.7%と5.8%上昇いたしました。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書、(要約)四半期連結剰余金計算書

以上

[参 考]

平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

当四半期における業績は計画通り推移しており、平成16年5月21日の決算発表時における業績予想に変更ありません。

なお、業績予想は、発表日現在で合理的と判断する一定の条件に基づくもののため、実際の業績は今後の様々な要因により予想と異なる場合があります。

1.(要約)四半期連結貸借対照表

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資産の部)		
流動資産		
現金及び預金	8,915,737	9,914,635
受取手形及び売掛金	1,589,857	3,996,765
たな卸資産	172,715	168,545
その他	423,190	512,061
貸倒引当金	4,321	5,675
流動資産合計	11,097,179	14,586,333
固定資産		
有形固定資産	9,732,090	9,842,106
無形固定資産	90,893	103,108
投資その他の資産	5,076,270	4,973,900
固定資産合計	14,899,255	14,919,115
資産合計	25,996,434	29,505,449
(負債の部)		
流動負債		
買掛金	205,679	287,280
短期借入金	1,076,000	1,246,000
未払金	535,344	939,562
未払法人税等	4,505	21,810
賞与引当金	676,859	467,996
その他	370,319	482,472
流動負債合計	2,868,707	3,445,121
固定負債		
長期借入金	4,725,000	6,804,000
繰延税金負債	1,293,180	1,642,852
退職給付引当金	471,950	457,606
その他	32,137	31,402
固定負債合計	6,522,268	8,935,861
負債合計	9,390,976	12,380,983
(少数株主持分)		
少数株主持分	46,048	46,690
(資本の部)		
資本金	6,490,560	6,490,560
資本剰余金	8,399,510	8,399,510
利益剰余金	1,104,169	1,639,075
其他有価証券評価差額	735,857	718,731
為替換算調整勘定	342,056	342,641
自己株式	512,744	512,744
資本合計	16,559,409	17,077,774
負債、少数株主持分及び資本合計	25,996,434	29,505,449

2.(要約)四半期連結損益計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
売上高	1,789,729	12,616,499
売上原価	597,407	3,237,042
売上総利益	1,192,322	9,379,457
販売費及び一般管理費	2,062,964	8,592,208
営業利益又は営業損失()	870,642	787,249
営業外収益	69,827	299,846
営業外費用	92,003	427,117
経常利益又は経常損失()	892,818	659,978
特別利益	51	364,802
特別損失	-	192,020
税金等調整前四半期純損失 ()又は当期純利益	892,766	832,761
法人税等	357,867	410,027
少数株主利益	7	1,645
四半期純損失()又は 当期純利益	534,906	421,088

3.(要約)四半期連結剰余金計算書

(単位：千円未満切り捨て)

科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	8,399,510	8,399,510
資本剰余金四半期末(期 末)残高	8,399,510	8,399,510
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	1,639,075	1,217,987
利益剰余金増加高		
当期純利益	-	421,088
利益剰余金減少高		
当四半期純損失	534,906	-
利益剰余金四半期末(期 末)残高	1,104,169	1,639,075